

第9号様式の2（第14条の3関係）

建築工事施工計画報告書

建築基準法第12条第5項の規定に基づき、下記のとおり建築工事施工計画を報告します。
この報告書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

年 月 日

(宛先) 大田区長

代表となる 住 所 電話番号 ()
 工事監理者 会社名 () 級建築士事務所 () 登録第 () 号
 氏 名 () 級 建 築 士 () 登録第 () 号
 工事施工者 住 所 電話番号 ()
 会社名 建設業の許可 大臣・知事 第 () 号
 氏 名
 (法人にあつては、その事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

記

(1) 工事 現場	① 名 称		棟	③ 工事の種類	新築・増築・改築
	② 所在地	大田区			
(2) 構造設計者	氏名		所属会社	電話番号 ()	
(3) 現場代理人(所長)	氏名		現場事務所	電話番号 ()	
(4) 階数	地上 階・地下 階・塔屋 階	(5) 建築面積	m ²	(6) 延べ面積	m ²
(7) 構造	木造・S造・RC造・WRC造・SRC造・混構造 (造+ 造)・その他 ()				
(8) 高さ	軒高 m 最高 m	(9) 確認済証交付機関			
(10) 確認・計画通知、年月日及び番号	年 月 日 第 号				
(11) 計画変更年月日及び番号	年 月 日 第 号 (変更内容は別紙)				
(12) 構造計算の方法	(X)ルート ()、(Y)ルート ()、その他 ()				
(13) 構造 (階ごと)	RC造・WRC造	階から 階まで	(14) 使用 部位	PCa・HPCa	
	SRC造	階から 階まで		PC	
	S造	階から 階まで		CFT	
		階から 階まで			
(15) 認定 材料	コンクリート				※ 受 付 欄
	鋼材等				
	免震・制振部材				
	その他				

- (注意) 1 ※印のある欄は、記入しないでください。
 2 代表となる工事監理者及び工事施工者は、本報告書の記載内容と確認済証及び設計図書等が整合しているか十分確認して記入してください。